



# 特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会 2025 年度 活動団体応援プログラム 活動報告書 〔おおぶプレーパーク〕（愛知県大府市）

【団体紹介 Instagram】 <https://www.instagram.com/obu.play.park/>

## 1 年間の活動の概要

今年度は、月に 1 回の通常の活動に加え、地域の小学校で行われた防災キャンプにも参加し、多くの方にプレーパークを知っていただく機会となりました。また、近隣地域でもプレーパークを開催することができ、活動の広がりを感じる一年となりました。

平時の遊び場づくりと災害時の子どもの居場所づくりの両方に活用できるよう、「プレーカー」の製作にも取り組みました。製作は大変な作業も多くありましたが、関わってくださった皆さんと楽しい時間を過ごすことができたことに感謝しています。

プレーパークを知らない方にも、遊び場や居場所がなぜ必要なのかを、実際の遊びの中で体験しながら感じてもらえたらという思いで活動してきました。

## 次の 1 年間でチャレンジしたいこと！

来年度もプレーカーで近隣地域に出向き、子どもたちが自由に遊べる場を届けていきたいと考えています。地域の方々とつながりながら、日常の遊び場として、そしてもしもの時にも子どもが安心できる居場所となるよう活動を広げていきます。

＜活動期間＞ 2025 年 4 月～2 月

＜開催回数＞ 12 回

＜開催場所＞

- ・大府市二ツ池公園デイキャンプ場（通常開催）10 回
- ・大府市立北山小学校（防災キャンプ 100 組）1 回
- ・大府市神田町 竹林整備地 1 回
- ・知多市集会場 1 回

＜参加人数＞延べ参加人数 約 713 名

・子ども 418 名

・大人 295 名

・スタッフ・ボランティア

・スタッフ人数 4 人

・ボランティア人数 2～

＜協力団体・関係機関＞

・協力団体 大府市立北山小学校 PTA

・地域団体 全世代型サロン・キュリオス、BUNKAI、あそぼうかい、トーキョーコーヒーNAGOYA、トーキョーコーヒーTOUKAI

## 【運営メンバーから一言！】

少しずつですが参加してくださる方のリピーターも増えてきました。保護者の方も楽しみながら過ごしていただき、大人がゆったりと見守ることで、子どもたちがのびのびと遊ぶ姿が見られることをとても嬉しく感じています。

夏にはかき氷を振る舞いながら暑さを楽しみ、木陰の涼しさ感謝し、寒い日には焚き火を囲みながら持ち寄ったものを焼いて食べたり、ものづくりをしながらたわいのない話をしたり、そんな時間があることを本当にありがたく思っています。

そして何より、仲間や地域のボランティアの方々に支えられて活動が続けられていることに心から感謝しています。これからも子どもたちのために、地域の中でプレーパークの活動を続けていきたいと思えます。

【2025 年 12 月開催の様子】



## 【協会から応援メッセージ！】

まだ活動を始められて長いわけではないのに、同じ場所で同じことをするだけでなく（もちろん同じ場所で同じことをやるのもとても大切です）、プレーカーを活用してさまざまな場所で開催されたり、いろいろな団体さんと協力関係を築いていたり…。

遊びに関わることでなく教育や政治についても考えられる取り組みをなさっていたりする、柔軟さやフットワークに感嘆しています。

愛知県の中でももっとそのやり方や苦労などを共有しあえたら、みんなで発展していけるのでは？とわくわくしています。

（地域運営委員（愛知） 渡辺紫乃子）